

私たちの活動を紹介します

米子市

彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会

＜委員長＞^{たなか こうすけ}田中 康介さん

＜設立＞平成 26 年 4 月

＜会員数＞地元団体の方など（会員数は未確定）

＜協力団体＞米子市淀江支所、米子市文化振興課、県立むさびんだ史跡公園、米子日吉津商工会、米子市淀江文化センター、米子市伯耆古代の丘公園、上淀白鳳の丘展示館、株式会社白鳳



花芽をだした彼岸花

植栽された彼岸花が満開の廃寺跡

彼岸花と史跡を結びつけた活動を

淀江平野では、秋になるといたる所に彼岸花が咲き、のどかな田園風景を醸し出しています。この彼岸花と史跡を結びつけた活動をやってみよう！というのが「彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会」発足のきっかけです。米子市淀江町福岡は、古墳時代の向山古墳群や飛鳥時代の上淀廃寺跡などの貴重な国史跡が集中する古代遺跡の宝庫です。しかし、あまり世間に知られておらず、訪れる人も少ないことが課題でした。

植栽事業のほかフォトコンテストなども実施

「国史跡上淀廃寺跡」などの史跡の活用を増やし、淀江町福岡を中心としたエリアの魅力を高めたいと、彼岸花を植栽する事業をはじめました。

具体的には、地元の方に提供していただいた彼岸花の球根を、参加者を募って植える活動を行っています。また、上淀廃寺跡に彼岸花が咲く9月下旬を、「国史跡上淀廃寺跡彼岸花ウィーク」とし、多くの方に訪れていただけるよう、「フォトコンテスト」、「フォト俳句コンテスト」をするなど、イベント実施にも力をいれています。



米子白鳳高校生徒による植栽の様子

ボランティア参加の中高生も大きな戦力に

彼岸花の植栽事業を単なる一過性のイベントにしないため、発足当初から、地元の人々との繋がりを大切にしています。植栽イベントには、地元住民や協力団体の方だけでなく、地元の米子白鳳高校や淀江中学校の生徒にもボランティアとして参加してもらっています。球根を植えるには、バールで深さ10センチくらいの穴を掘りますが、とても力がいえる作業です。ボランティアで参加してくれる中高生は大きな戦力です。

上淀廃寺跡の彼岸花が認知されてきた

彼岸花の球根の植栽をはじめて、今年で12年目。これまでに4万を越える球根を多くのボランティアの方と植えることができました。「秋の上淀廃寺跡の彼岸花」が少しずつ皆さんに認知されてきたことをうれしく思っています。この事業を地域の方々と協力しながら続け、赤い彼岸花と史跡がおりなす景観を多くの方に楽しんでいただき、地域活性化に繋がっていかれたらと思います。

今年の「国史跡上淀廃寺跡彼岸花ウィーク」は

9月23日から28日の予定です！

近年は猛暑のため開花時期が遅くなっています。開花状況をお問合せのうえ、お出かけください。

【問合せ先】米子市伯耆古代の丘公園

TEL 0859-56-6817